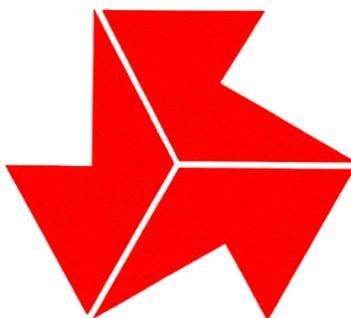


令和7年度 全国高等学校選抜自転車競技大会



ver.251025

実施要項

会場：トラック競技 群馬県前橋市「日本トーターグリーンドーム前橋」
ロード競技 静岡県伊豆市「日本サイクルスポーツセンター」
主催：公益財団法人 日本自転車競技連盟
共催：公益財団法人 全国高等学校体育連盟
一般社団法人 群馬県自転車競技連盟



この事業は、競輪の補助を受けて開催します
<https://jka-cycle.jp/>

実施要項

- 1 主催** (公財) 日本自転車競技連盟
- 2 共催** (公財) 全国高等学校体育連盟 (一社) 群馬県自転車競技連盟
- 3 後援** 群馬県 群馬県教育委員会 (公財) 群馬県スポーツ協会 群馬県高等学校体育連盟
前橋市 前橋市教育委員会 前橋市スポーツ協会
(一社) 静岡県自転車競技連盟 (予定)
- 4 主管** (公財) 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部
- 5 期日** 令和8年3月12日(木)～3月16日(月)

6 会場

日程	会場	住所	TEL
開会式 トラック競技	日本トーターグリーンドーム前橋	〒371-0035 群馬県前橋市岩神町 1-2-1	027-231-4508
ロード競技 閉会式	日本サイクルスポーツセンター	〒541-2402 静岡県伊豆市大野 1826	0558-79-0001

7 競技種目

<男子>

- (ア) 1km タイムトライアル
(イ) 3km インディヴィデュアル・パーシュート
(ウ) スプリント
(エ) ケイリン
(オ) ポイント・レース
(カ) 4km 速度競走
(キ) 個人ロード・レース

<女子>

- (ア) 1km タイムトライアル
(イ) 3km インディヴィデュアル・パーシュート
(ウ) スプリント
(エ) ケイリン
(オ) ポイント・レース
(カ) 個人ロード・レース

8 日程

日程	期日	時間	会場
番組編成会議	令和7年12月5日(金) 12月6日(土)	13:00～17:00 9:00～12:00	福井県立科学技術高等学校
選手・監督受付 監督会議 指定練習	令和8年3月12日(木)	10:00～10:50 11:00～11:50 13:00～16:00	日本トーターグリーンドーム前橋
開始式 競技役員打合せ① 競技役員打合せ②	令和8年3月13日(金)	9:00～9:30 10:00～10:30 13:00～13:30	日本トーターグリーンドーム前橋
トラック競技	令和8年3月13日(金) 3月14日(土) 3月15日(日)	11:00～17:00 9:00～18:30 9:00～13:00	日本トーターグリーンドーム前橋
コース試走 女子ロード・レース 男子ロード・レース	3月16日(月)	7:30～8:30 9:00～10:00 10:30～12:30	ロード競技日本CSC(1周5km) 女子5周(25km) 男子10周(50km)
閉会式	3月16日(月)	14:00～	日本サイクルスポーツセンター

※日程の時間については番組編成会議および会場との調整後、確定版をテクニカルガイドに記載する。

9 競技規則

(公財)日本自転車競技連盟競技規則(最新版)および、(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部大会特別規則による。

10 引率・監督

- (1)引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、当該都道府県高体連会長に申請し承認を得ること。
- (2)監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部の加盟校名簿に記載されており、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。参加申込時に保険証券のコピーを提出すること。但し、各都道府県における規程があり、引率責任者・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
- (3)引率責任者が監督を兼ねる場合のみチームサポート(校長が認める加盟校名簿に記載された指導者及び生徒)を1名起用することができる。但し、特別な事情を有する場合は、総務部会長の許可を得た後に申請書を提出すること。外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とし参加申込時に保険証券のコピーを提出すること。
- (4)男女の引率責任者および監督・チームサポートは兼任することができる。
上記(1)の「部活動指導員」、または(2)の「外部指導者」は、日本スポーツ協会の「公認自転車競技コーチ資格」、(公財)日本自転車競技連盟の「公認審判員」もしくは「チームアテンダント」のいずれかの有資格者であること。

11 参加資格

- (1)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校の、第1学年又は、2学年に在籍する生徒であること。
- (2)令和7年度(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部へ加盟し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。
- (3)各都道府県で選考され、委員長が推薦した平成19年4月2日以降に生まれた者であること。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4)チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6)転校後6ヶ月未満の生徒は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7)出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8)参加資格の特例について
 - (ア)前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - (イ)前記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1)大会参加資格を認める条件
 - (ア)(公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ)参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - (ウ)各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

(工)各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2)大会参加に際し守るべき条件

(ア)全国高等学校選抜自転車競技大会要項を遵守し、大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(イ)大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

(ウ)大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

12 参加制限

(1)1校の参加選手数は、男女とも6名以内とする。

(2)男子の都道府県別参加選手数は、別紙1(令和7年度選抜大会男子参加人数配分表)による。

(3)女子の参加選手数は50名を上限とし、別紙2(令和7年度選抜大会種目別参加制限)による。

(4)男女ともに特別参加枠については、別紙3(令和7年度選抜大会特別参加枠)による。

(5)外国人留学生の参加は、1校6名の場合は2名まで、5名以下の場合は1名まで認める。

(6)競技別制限

(ア)トラック競技について(別紙2参照)

<男子>

① 学校単位において1種目1名とする。

② 1kmTT、3kmIPは、都道府県大会以上の公式記録で、参加標準タイムをクリアしている選手に限る。

参加申込時に当該年度の公式大会(都道府県大会以上)のリザルトを提出すること。

補欠起用の場合においても、参加標準タイムをクリアしていること。

③ 4km速度競走、ポイント・レースは、都道府県大会以上の公式記録で、エントリータイムをクリアしている選手に限る。補欠起用の場合においても、エントリータイムをクリアしていること。

<女子>

① 1名2種目以内とし、参加申込書受付後、別紙2(令和7年度選抜大会種目別参加制限)により、原則50名を選考し出場種目を決定する。

② 1kmTT、3kmIPは、1校2名までとする。

参加申込時には当該年度の公式大会(都道府県大会以上)のリザルトを提出すること。

③ スプリント、ポイント・レース、ケイリンは、1校2名までとする。

④ 1kmTTまたは3kmIPに出場しない選手は、スプリント、ポイント・レース、ケイリンのいずれかに出場できる。

(イ)ロード競技について

① 男女それぞれ1校3名を上限とし、上記(4)特別参加枠を含めた人数とする。

② 男子は別紙1(令和7年度選抜大会男子参加人数配分表ロード)による。ただし、上記(4)特別参加枠の人数は含まない。

③ 女子でロードのみを出場希望するものは、当該年度の実績を示す全国大会のリザルトを提出すること。(ただし、都道府県専門委員長より推薦され、(公財)全国高体連自転車競技専門部総務部会長に出場資格を認められた場合に限る。)

13 選手変更(男子のみ)

(1)補欠選手の登録と変更

(ア)参加申込書に記入できる補欠選手の登録数

①1校の参加選手数4~6名の場合は、2名までとする。

②1校の参加選手数1~3名の場合は、1名までとする。

(イ)補欠選手への変更は、12 参加制限(1)、(5)、(6)の範囲とし、当該校監督が選手受付時に所定の用紙で申請する。

(ウ)監督会議後は補欠選手への変更は認めない。

(エ)補欠選手はチームサポートを兼ねることはできない。

(2)予備選手の登録と変更

(ア)同一校において、ロード競技にエントリーされていない正選手は、ロード競技の予備選手として、また、トラック競技にエントリーされていない正選手は、参加制限(6)の範囲内でトラック競技の予備選手として登録される。

(イ)予備選手への変更は、当該校監督が所定の用紙で申請する。

(ウ)選手受付時、またはロード競技及びトラック競技の各日程終了時において、予備選手へ変更することができる。

(3)補欠選手及び予備選手への変更の可否は、総務委員長が決定する。

14 参加申込

(1)申込方法

(ア)参加校は次の①～⑥を都道府県委員長に提出すること。

① 参加申込書（押印したもの） 原本

② 参加申込書の電子データ（エクセル形式）

③ リザルトのコピー <男子> ②1kmTT、3kmIP、<女子> ②1kmTT、3kmIP、(イ)③ロードのみの場合。

④ 外部指導者の保険証券のコピー ※10 引率・監督（3）を参照

⑤ 引率委任状の原本（押印したもの） ※他校の職員に引率を委任する場合

⑥ 参加校・参加選手確認表（エクセル形式）

都道府県委員長は、②,⑥を電子メールで送信、また、①,③,④,⑤,⑥については、郵送すること。

また、参加選手の競技者登録更新を必ず確認すること。登録更新していない者は申込を受理しない。

(2)送信先（電子データ） メールアドレス hs.cycling.entry@gmail.com

(3)提出締切（電子データ・原本）

2025年(令和7年)11月26日(水)17:00 必着 ※なお、原本は12月3日(水)必着とする。

※申込関係書類の不備、メール(電子データ)の未着の場合は参加できない。

15 参加料

(1)トラック競技 1 種目につき 4,500 円 ロード競技 4,500 円

(2)納入方法

参加校毎に、HP に掲載されている加盟校名簿の「学校ナンバー」と「略称の学校名」で下記口座に送金すること。

※やむを得ず、上記の方法で納入できない場合は、実行委員会事務局へメールにて連絡すること。

(3)振込先

銀行・支店	paypay 銀行(銀行コード 0033) ビジネス営業部支店(店番号 005)
口座名	公益財団法人全国高等学校体育連盟自転車競技専門部 ザイゼンコクオウカゴウタイケリンメイデンシヤキョウガクセンモブ
口座番号	普通 2462564

(4)納入期限 2025年(令和7年)12月26日(金)締切（指定口座への入金を確認できること）

16 表彰

(1)個人

各種目とも第 1 位から第 3 位にはメダルと賞状を、第 4 位から第 8 位には賞状を授与する。

また、第 1 位にはチャンピオンジャージを授与する。

(2)総合

<男子> 第 1 位の学校に優勝旗、優勝杯と賞状を、第 2 位から第 8 位の学校に賞状を授与する。

<女子> 第 1 位の学校に優勝杯と賞状を、第 2 位から第 8 位の学校に賞状を授与する。

(ア) 学校対抗の種目得点は、下記の通りとする。

種目別順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
種目の得点	9 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

(イ) 総合順位は、得点の合計によって決定する。但し同点の場合は、上位入賞者の多い学校を優位とする。

同点同入賞者数の場合は、同順位とし次順位を空位とする。

17 宿 泊

(1)大会期間中の宿泊は必ず指定された旅行業者に申し込むこと。

※大会（幹旋）期間：2026年(令和8年)3月11日(水)～16日(月)

(2)宿泊・昼食については「宿泊・弁当の案内」(別途)に基づき、参加校単位で申し込むこと。

18 その他

(1)監督は、監督会議に必ず出席すること。

(2)入賞者は登録されたユニフォームを着用のうえ表彰式に出席すること。

(3)引率責任者は選手のすべての行動について責任を負うものとする。

(4)AD は正選手の人数分と、監督・引率責任者・チームサポートを対象に最大 2 枚を発行する。

(5)練習・試合中を問わず不可抗力の事故に対する賠償請求は認めない。

(6)競技中の疾病・負傷については応急処置をするが、その後の治療費については、初診料より本人負担となるので、健康保険証を持参すること。

(7)受付時に 2026 年競技者登録証を提示すること。

(8)大会に関係する連絡等については専門部 HP にて案内をする。

19 連絡先

144-0046

東京都大田区東六郷 2-18-2 都立六郷工科高等学校内

公益財団法人 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部

電話 080-2171-0430 FAX 050-3737-3021 メールアドレス hs.cycling.jimu@gmail.com